

行橋市立延永小学校学校通信
(2018年・平成30年度)

延小だより No.3

皐月 May 5月2日 発行

【学校目標】

豊かな心を育み、自ら学び、たくましく生きる子どもの育成

《校訓》 勤勉

◇ めざす子ども ◇

- ☆ 思いやりの心もち、素直で明るい子ども
- ☆ 自ら意欲的に学び、すすんで汗をかく子ども
- ☆ 地域に愛される元気な子ども

学習参観・学級懇談会・PTA総会ありがとうございました

4月21日(土)の学習参観、学級懇談会、PTA総会では、たくさんのご参加ありがとうございました。子どもたちにとっては、新しい教室、新しい先生のもとでの初めての学習参観でした。少し緊張しながらも、真剣に集中して学習にのぞんでいたようです。また、学級懇談では、新しい学務委員が決まったと思います。今年度の学務委員の皆様、1年間よろしく願いいたします。また、PTA総会では1年間のPTA活動の計画が承認され、今年も活発なPTA活動となることを願っています。



授業風景



子どもの送迎についてのお願い

最近、子どもの登下校時に車で送迎する家庭が増えてきました。子どもの体力増進のためできるだけ徒歩での登下校をお願いします。やむを得ず送迎が必要な場合は、子どもの安全確保のため子どもの通行に十分配慮していただきますようお願いいたします。その際は、プール横の通路及び体育館渡り廊下の通行はご遠慮ください。

なお、朝7時から9時までの間は、長峽川沿いの道路は、歩行者専用となっており、許可車両以外の通行は規制されていることもあわせてお知らせします

交通安全教室



4月26日(木)に苧田自動車学校の方を講師に招いて、1年生と4年生が交通安全教室を行いました。1年生は主に横断歩道の渡り方、4年生は自転車の安全な乗り方について学習しました。本校は校区に国道やバイパスがあり、子どもの交通事故が心配されます。これを機会に、交通ルールを守ることや自転車の安全な乗り方を学び、子どもの交通事故がなくなること強く願います。



かんけいしゅうかい 1年生歓迎集会・かんけいえんぞく 歓迎遠足



4月27日(金)に、1年生歓迎集会と歓迎遠足が行われました。集会では、2年生からプレゼントされたペンダントを胸に下げ、6年生が作った花のアーチをくぐって入場しました。2年生の「歓迎の言葉」に応え、「お返し^{きかく}のあいさつ」を元気にできました。その後、全校で歌をうたったり、集会委員会が中心となって企画してくれたゲームなどをして楽しく過ごしました。

集会後は、「みやこの苑」まで遠足^{びより}に行きました。天候に恵まれ、絶好の遠足日和となりました。到着後は、みんなで楽しくお弁当を食べたり、遊んだりしました。また遠足で、1年生のお世話してくれた6年生や、みやこの苑の事前の清掃活動^{せいそう}や後片付け^{あとかたづ}をしてくれた5年生にも感謝です。立派なリーダー・サブリーダーでした。



◇ 5月の主な行事 ◇

- 1日(火)・2日(水) 家庭訪問
- 9日(水) 耳鼻科検診
- 10日(木) 尿検査1次、歯科検診 11日(金) 尿検査1次
- 17日(木) 心臓(心電図)検診
- 19日(土) なかよし通り美化作業
- 21日(月) ノーテレビノーゲームデー
- 23日(水) ゆっくん来校
- 24日(木)・25日(金) 尿検査2次
- 27日(日) 春季大運動会
- 28日(月) 運動会代休
- 30日(水) 眼科検診



こしづか まな 腰塚さんから学ぶこと

大学卒業後、「天職」と思えた中学校の体育教師になる。学級担任、バスケット部顧問として「熱血指導」の日々を送る。2002年3月1日、人生を大きく変える事故が起こる。

スキーでの転倒で「首の骨」を折り、奇跡的に命は取り止めたものの、首から下がまったく動かなくなる。当時、医師からは「一生、寝たきりか、よくて車イス」の宣告を受け、あまりの絶望に「自殺未遂」をする。その後、妻、両親、主治医、看護師、生徒たち、職場の同僚などの応援と励ましを受け、「自分の命があらゆるものに助けられ、生かされていること」に気づき、「笑顔」と「感謝」と「周りの人々の幸せを願う」ことにより、奇跡的な回復力を発揮する。そして、「下半身と右半身の麻痺」など、身体に障がいを残しながらも、4ヶ月で現場に復帰し、中学3年生の担任を務める。主治医からは「首の骨を折って、ここまで回復した人は、治療した中では、腰塚さんだけだ」と言われるほどの「奇跡の復活」を遂げる。

その体験を「命の授業」として6分ほどの「ムービー(動画)」にして公開したところ、30万人を超える人々の目にふれることとなる。

(腰塚 勇人さんのブログのプロフィールより抜粋)

実際の映像が見られます。 <http://www.inochi-iyugyo.com/>

「命の授業」の想い

人は人によって支えられ
生かされている。

誰もが一人じゃない。

「助けて」って言っている。

命があるのは当たり前じゃない。

当たり前の中に幸せはある。

私はケガからの復帰する中で
それを心から実感しました。

「命の授業」の講演を通じて

「命の大切さ」や「命の尊さ」
を伝えたい。

一人ひとりに

「今ある幸せ」と「命の可能性」
に気づいてほしい。

いじめや自殺を減らしたい。

そして、一人でも多くの人に

「命の使い方」や「命が喜ぶ生き方」
を考え、行動し、生きてほしい。

私の夢は、「命の授業」を日本全国

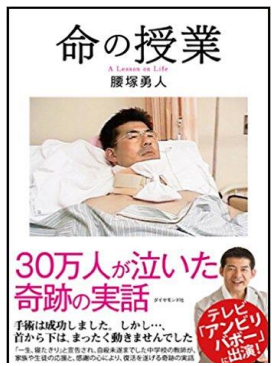
一億二千万人に届けていくことです。

この想いを胸に

私は一期一会の気持ちで

この志事に本気で取り組んでいます。

腰塚勇人



腰塚勇人さんの『私の5つの誓い』は、

口は	ひと はげ かんしゃ	人を励ます言葉や感謝の言葉を言う	ために使おう
耳は	ことば さいご き	人の言葉を最後まで聴いてあげる	ために使おう
目は		人のよいところを見る	ために使おう
手足は	たす	人を助ける	ために使おう
心は	いた	人の痛みがわかる	ために使おう